

Chotan

議会だより
ぎかい
No. 123

春号
-Spring-

2026年3月定例会

令和8年5月21日発行

議会HPは
コチラから
Check!



2026海開き 潮風に舞う

主なCONTENTS

- 一般会計予算208億円のまちづくり
どう使われる私たちのお金 P2-5
- 条例の制定・改正 P7-8
- 決議・意見書 P9
- 一般質問 P12

208億のまちづくり

— 令和7年度～8年度の主な事業 —

学校給食センター整備事業 (建設)

提供開始は、令和8年度内を予定



事業費

令和7年度 6億6,175万円
令和8年度 21億8,262万円

観光拠点整備事業(宿泊税)

冬季はクリスマスタワー
夏季は水景を演出します



事業費 令和8年度 6,300万円

サンセットビューライン事業 (園路整備)

北谷公園・安良波公園の園路を整備



事業費

令和7年度 1億3,940万円
令和8年度 1億4,797万円

トレーニング室整備事業

北谷町健康トレーニングセンター(ちゃとれ)を増築し、高負荷ジムの整備をします

【工期】令和7年6月～令和8年3月



事業費

令和7年度 1億6,558万円

サンセットビーチ改良事業

園路、照明、植栽が完了しました
【工期】令和7年8月～令和8年3月



事業費 令和7年度 1億600万円

浜川漁港新規漁業用施設整備補助事業 (水産物加工・販売施設の整備)

令和8年度内にオープン予定



事業費

令和7年度 1億392万円

町の主な事業をチェック

町の主な事業をチェック

PICK UP!

令和8年度の一般会計予算総額 208億 2千500万円が原案可決!!

(前年度比23億8千100万円の増)※1万円未満は切り捨て



00:25:51
からスタート

令和8年度一般会計予算

令和8年度北谷町一般会計予算の審議

問 固定資産税43億9千300万円について、前年度より増となった要因と町税に占める割合は

答 「土地」については、負担調整措置に伴う増で、制度上前年度から毎年5%増加する仕組みになっている。「家屋」については、新築家屋の増で、令和6年は76件、令和7年は75件、うち1件は分譲マンションとなっている。固定資産税の町税に占める割合は64.8%となっている。

が大幅に伸びたことによる基準財政収入額の増が要因となっている。

問 北谷公園スポーツ観光交流拠点形成推進事業交付金1千195万円の内容は

答 北谷公園野球場においてスタンド椅子、防球ネット、排水設備等の更新となっており、サブグラウンドも同様に防球ネット、排水設備等の更新となっている。



している。今後は、県による値上げの経緯を精査したうえで、慎重に検討を進めていきたい。

問 メディアステーションは補修が続いているが、建て替えや撤去等の方針は

答 施設の老朽化に対して検討はしているが、現段階で多額の修繕費を充てるのは難しい。周辺の計画状況を勘案しつつ判断したい。



問 令和8年度のシーポート北谷カーニバルの詳細は

答 基本的には令和7年度と同様の予定。エイサーの披露の仕方について、各ホテルを巡回する道ジュネーの実

施の要望が寄せられており、実行委員会にて検討中。

問 観光プロモーション事業で得られるものは可視化されるのか

答 事業の目的は、町の魅力を発信し、新たな客層を獲得していくことである。成果の可視化には課題があるものの、観光統計調査に基づき、国内外の観光客数を毎年度定期的に観測する形になる。

問 北前安良波線改良工事について、宜野湾市側との調整は

答 接続先の伊佐1号線も併せて工事を実施する必要があることから、同じ進捗である必要があることから、それぞれの工程で調査し進めている。



問 砂辺浜川境界線改良事業について、道路の完成と同時に右折矢印が設置されるのか

答 事業の目的は、幅員の拡幅及び右折レーンの設置により、国道への流入を円滑にすることを目的としている。整備に関する協議は警察と完了しており、今後は右折信号機に変わる認識である。

問 学校施設環境改良事業の内容は

答 学校の照明のLED化に係る費用600万円の詳細は

答 母子保健と児童福祉の機能を一体化した、国の進めることも家庭センターとして統合するもの。母子手帳交付時の面談、児童福祉に係る養育相談などが行える相談室を設けるための費用で、場所は調整中。

問 待機児童数は

答 現段階で4月の待機児童数はゼロの見込み。私的待機児童数は、3月時点で14人。

問 校内自立支援事業の内容は

答 空き教室を支援室にし、登校はできているが教室に入れない生徒を受け入れ、担任と連携して学習指導や心の

ケアを行う。北谷中に1人配置予定。

問 北谷中学校屋外運動場整備事業の内容は

答 予算規模が大きく区分分けを行い単年度当たりの事業費を計上している。令和8年度は駐車場の擁壁、舗装、屋外トイレや屋外倉庫の建設整備をプール跡地に予定している。



問 北谷町教育委員会移動学習バス購入事業の内容は

答 定員は現行と同じ運転手とガイド含め52名乗り。車いすのリフト付きバスを購入予定。購入スケジュールは、国からの交付金が決定してから入札に取りかかる。

令和8年度 企業会計予算

令和8年度 北谷町下水道事業会計予算	
収益的収入及び支出	資本的収入及び支出
【下水道事業収益】8億202万円	【資本的収入】3億6,241万円
【下水道事業費用】8億5,462万円	【資本的支出】4億9,985万円

令和8年度 北谷町水道事業会計予算	
収益的収入及び支出	資本的収入及び支出
【水道事業収益】14億3,643万円	【資本的収入】5,026万円
【水道事業費用】12億9,040万円	【資本的支出】7億2,134万円

令和8年度 特別会計予算

令和8年度 国民健康保険特別会計予算	
歳入歳出総額	37億8,850万円

令和8年度 後期高齢者医療特別会計予算	
歳入歳出総額	6億2,001万円

条例の制定・改正



北谷町議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例

提出者 **議員**・委員会・町長・住民 条例の 制定・**改正**・廃止

改正の経緯及び理由 全国町村議会議長会が定める標準条例第12条には収支報告の調査権について規定されているが、本町条例には同規定がない。議会においては、町民への説明責任を果たし、政務活動費の使途の透明性を確保する責務があることから、議長の調査権を付与するなどの例規改正に取り組むことを令和7年1月8日の全員協議会において決定したため、条例の一部改正する

北谷町議会議員及び北谷町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定

提出者 議員・委員会・**町長**・住民 条例の **制定**・改正・廃止

提案理由 北谷町長選挙及び北谷町議会議員選挙において、一定の範囲で町が立候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担することにより、お金のかからない選挙を実現するとともに、立候補の機会や候補者間の選挙運動の機会均等を図るため、新たに条例を制定する必要がある
※選挙用自動車・選挙用ビラ・選挙用ポスター等が公費負担になる(金額の上限あり)

北谷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

提出者 議員・委員会・**町長**・住民 条例の 制定・**改正**・廃止

提案理由 令和6年6月12日に「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」が公布され国民健康保険税の改正部分について令和8年4月1日から施行されることから、国民健康保険税条例の一部を改正する必要がある

主な質疑 **問** 子ども・子育て支援金が徴収された後、どのような制度に充てられていくのか
答 国に納付をし、児童手当の拡充、妊婦のための支援給付、こども誰でも通園制度、出生後休業支援給付金、育児時短就業給付金、育児期間中の国民健康保険料の免除等に活用。

問 国保の加入者にきちんと説明をしなければならないと思うが、どういう周知方法をとるのが
答 広報誌、町ホームページ、納税通知書等を送付する際に周知を図っていきたい。

北谷町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

発案者は **議員**・委員会・町長・住民 条例の 制定・**改正**・廃止

主な内容 国の人事院勧告や社会経済状況を踏まえ、議員報酬、費用弁償及び期末手当について見直しを行い、町職員、専門職とバランスを考え、町全体として公平な水準となるよう調整する必要がある

北谷町職員の給与に関する条例及び北谷町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正

発案者は 議員・委員会・**町長**・住民 条例の 制定・**改正**・廃止

主な内容 人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に伴い、本町職員の給料表、期末手当及び勤勉手当の支給月額改定と、国の特別職の給与改定に伴い、特別職の期末手当の支給月額の改定を行うため町長等の給与及び旅費に関する条例を改正する必要がある

令和7年度 北谷町一般会計・特別会計・公営企業会計補正予算

※1万円未満は切り捨て



一般会計補正予算(第5号)

補正予算額 …… 1,418万円の増
歳入歳出予算総額 …… 206億8,289万円

一般会計補正予算(第6号)

補正予算額 …… 8,816万円の増
歳入歳出予算総額 …… 207億7,106万円

一般会計補正予算(第7号)

補正予算額 …… 4億4,479万円の減
歳入歳出予算総額 …… 203億2,626万円

国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

補正予算額 …… 283万円の増
歳入歳出予算総額 …… 39億2,867万円

国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

補正予算額 …… 2億6,116万円の増
歳入歳出予算総額 …… 41億8,984万円

後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

補正予算額 …… 70万円の増
歳入歳出予算総額 …… 5億7,154万円

指定管理者の指定



北谷町製氷貯氷施設

■公募によらない指定
【指定管理者】北谷町漁業協同組合
代表理事組合長 座喜味 盛康
【指定の期間】令和8年4月1日～
令和13年3月31日まで



後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

補正予算額 …… 1,291万円の増
歳入歳出予算総額 …… 5億8,445万円

水道事業会計補正予算(第1号)

【収益的支出】9万円の増
補正後 …… 10億5,775万円

【資本的支出】1,650万円の増
補正後 …… 6,942万円

下水道事業会計補正予算(第3号)

【収益的収入及び支出】
2,623万円の増(収入)
補正後 …… 8億2,130万円
2,100万円の増(支出)
補正後 …… 8億2,177万円

【資本的収入及び支出】
7,632万円の増(収入)
補正後 …… 5億1,407万円
7,318万円の増(支出)
補正後 …… 7億3,620万円

契約の変更

美浜1号線2号BOX補修工事

【変更増額】797万円
【変更後契約額】1億1,004万円
【相手方】旭建設株式会社



補正予算・契約の変更・財産



抗議決議・意見書



米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練強行に対する抗議決議・意見書

住宅が密集する基地周辺での危険性を指摘し、沖縄県や基地周辺自治体の強い中止要請を受け平成8年のSACO(日米特別行動委員会)の最終報告において、伊江島補助飛行場での実施が合意されているが例外を盾に嘉手納基地での訓練が繰り返されている。平成18年の米軍再編ロードマップで合意された同基地の負担軽減にも逆行した機能強化であり、地域住民や議会・行政の抗議を一顧だにせず市内米軍の訓練強行は断じて許されない。本町議会は関係機関に対し厳重に抗議する。



01:25:20
からスタート

賛成○ 14名
反対× 2名
賛成多数で



SACO(日米特別委員会)とは沖縄に所在する米軍施設・区域に関する諸課題を協議するために、1995年に設置。

在沖米陸軍兵による道路交通法違反事件に対する抗議決議・意見書

1月20日、本町浜川付近において、在沖米陸軍兵が基準値を超えるアルコールを身体に保有する状態で車を運転したとして、道路交通法違反の容疑で現行犯逮捕された。本議会は、関係機関に対し厳重に抗議する。

賛成○ 15名
反対× 1名
賛成多数で



在沖空軍兵による住居侵入事件に対する抗議決議・意見書

1月24日、本町在の住宅に正当な理由もなく侵入したとして現行犯逮捕された。同容疑者の呼気からはアルコールが検出されている。本議会は、関係機関に対し厳重に抗議する。

賛成○ 15名
反対× 1名
賛成多数で



アメリカ及びイスラエルによるイランへの軍事攻撃に抗議し、それに伴う報復の連鎖に対し即時停戦と平和的解決を求める抗議決議・意見書

提出者 友利勉議員、高安克成議員、平田潤一郎議員

アメリカ及びイスラエルによるイランへの軍事攻撃に強く抗議するとともに、報復の連鎖による情勢悪化に深い懸念を示し、すべての関係当事者に対し、即時停戦と対話を基調とした外交努力による平和的解決を求める。



02:51:18
からスタート

賛成○ 15名
反対× 2名
賛成多数で



要請行動

要請行動(沖縄防衛局・外務省沖縄事務所)

日時 令和8年4月22日(水)

- 要請内容 ● 米軍嘉手納基地内でのパラシュート降下訓練
- 在沖米陸軍兵による道路交通法違反事件
- 在沖空軍兵による住居侵入事件



▲沖縄防衛局



◀外務省沖縄事務所

北谷町職員の給与に関する条例の一部を改正

発案者は 議員・委員会・町長・住民 条例の 制定・改正・廃止

主な内容 人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に伴い、自動車等を使用して通勤する職員の通勤手当に関する規定を改正する必要がある

北谷町母子及び父子家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正

発案者は 議員・委員会・町長・住民 条例の 制定・改正・廃止

主な内容 北谷町母子及び父子家庭等医療費助成事業の対象者を拡充するため

意見書



01:53:50
からスタート

賛成○ 13名
反対× 3名
退席 1名



今こそ選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書

提出者 新垣千秋議員、照屋正治議員、津嘉山えり子議員

提出理由 現代の制度では夫婦同姓を義務付けていることに対し、一方の姓が変更する必要があり、社会的に仕事上の実績、継続性や各種手続きにおいて負担が生じる指摘が示されている。

多様な価値観や生き方が尊重される中で、男女共同参画社会の実現と社会に活力をもたらすため、今こそ選択的夫婦別姓制度を導入するべきである。

主な質疑 問 家族間の別姓は、これまで形成された親族や地域の連帯感、先祖を祭る習慣が希薄化されると考える、また親と異なる姓や兄弟間で姓が異なる状況が、子供の情緒に与える影響を、どのように考えているのか

答 同姓を名乗り続けたい方も、選択して同じように尊重されるための制度で、今までの夫婦同姓の在り方を崩すものではない。子供の意思表示できる段階であれば、家庭裁判所等に申請し、子供の氏を変更することも可能。兄弟間の別姓による懸念点に関して選択的夫婦別姓制度を導入しても法制審の答申案によれば、原則兄弟は同姓を進めているとの報告もある。

問 通称使用で不利益を被っていることは無いと考えるが見解は

答 同姓を選択される方は選択されたままでいいというのが今回の選択的夫婦別姓制度の導入になり、どちらの利益も損なわれない形になっている。

賛成討論

仲宗根由美議員

姓の変更は形式ではなく、これまで築いてきた信頼関係や実績等が名前の変更により分りにくくなる場面が生じるほか、各種手続きなど日常的な負担も伴い、現行制度は婚姻時に夫又は妻の氏の選択が可能とされているが、実際はその負担は女性に偏っている現状がある。これは名前問題ではなく、積み重ねてきた人生活に関わる問題で、義務づけるものではなく、選択の自由を認めるもので、一律に制限されるべきものではないと考える。

反対討論

平田潤一郎議員

国において議論が未熟なまま制度の推進を求めるのは、町民の不安を加速させることにもつながりかねない。町民の何割がこの制度を前向きに捉え、慎重な考えを持っているのか、メリット、デメリットがどこまで深く浸透しているのかなど、実態を把握しないまま議会が先行して意思表示をするのではなく、まずは町民の皆様との丁寧な対話から始めるべきで、住民の生活に密着した地方議会だからこそ、より慎重な議論が求められると考える。

Table with columns for '議案' (Proposals) and '議席' (Seats) 1-19. Rows include various budget items and administrative matters with voting results (e.g., 賛成, 反対, 欠).

表示の説明
【○】：賛成者
【×】：反対者
【退】：退席の意思を表明した退席者
【公】：公務の欠席者
【病】：傷病の欠席者
【産】：出産の欠席者
【看】：看護のための欠席者
【介】：介護のための欠席者
【配】：配偶者の出産補助の欠席者
【育】：育児の欠席者
【除】：法律により議案の採決に加わらない者(除斥者)
【-】：議場に不在
【欠】：所用の欠席者
【議】：議長
【副】：議長に事故等があり議長の職務を行う副議長
議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利(表決権)はなく、可否同数の場合に決定する権利(裁決権)があります。特別多数決で法定されたものは議長にも表決権があります。

閉会中の継続審査・議員派遣の件

Table with 2 columns: '継続審査' (Continuation of Review) and '議員派遣の件' (Member Dispatch). Rows include '北谷町学校保護者連絡協議会 意見書' and '令和7年度及び令和8年度事業箇所等視察'.

閉会中の議会活動



議員報酬・定数に関して町内団体(商工会)との意見交換会

日時 令和8年2月16日(月)
場所 北谷町役場
目的 議員報酬・定数に関して意見を伺い、今後の議論の参考にするため



令和7年度及び令和8年度事業箇所視察

日時 令和8年3月5日(木)
場所 各事業箇所
目的 令和7年度及び令和8年度実施の事業箇所を視察し、事業内容の理解を深めるため



北谷町副町長の選任
提案理由
令和8年3月31日の任期満了に伴い、新たに副町長を選任するため、地方自治法第162条の規定により、議会の同意を得る必要がある。
賛成○16名
反対×1名
賛成多数で
同意

臨時会・定例会 議決結果賛否一覧表
第559回 北谷町議会臨時会 【令和8年1月29日(木)】

Table with columns for '議案' and '議席' 1-19. Rows include budget items and administrative matters.

第560回 北谷町議会定例会 【令和8年3月3日(火)～3月26日(木)】

Table with columns for '議案' and '議席' 1-19. Rows include budget items and administrative matters.



Q キャンプ桑江浄水場周辺の湧き水や川、
土壌のPFAS調査ができないか

A 沖縄県により調査されている



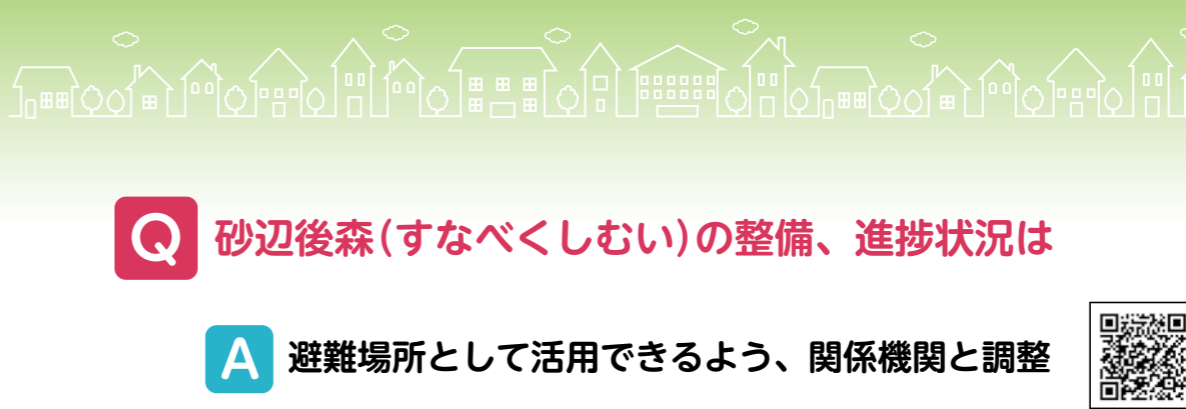
詳しくは動画をCheck



一日も早いPFASの
血中濃度検査を望む

問 県は令和8年度予算にPFASの相談窓口の予算を計上している。本町も町民の血中濃度検査をしたいと申入れるべきではないか
答 PFASに関する諸問題は、国と米軍により対応することを国に要請している。
問 町民の血中濃度検査を県と協力して進めたい旨、県に申入れたことはあるか
答 申入れたことはない。

一般質問



Q 砂辺後森(すなべくしむい)の整備、進捗状況は

A 避難場所として活用できるよう、関係機関と調整



詳しくは動画をCheck



使い勝手と利便性からワンサイズ大きな倉庫を！

問 砂辺区自主防災組織が、防災倉庫の購入を検討。ワンサイズ大きな倉庫を購入したいが予算が足りない。防災資機材購入事業で購入できないか
答 防災倉庫設置費補助金は、1回上限30万円。防災資機材購入費補助金は、1回上限150万円。上限額引き上げは、他の自主防災組織との公平性や財政への影響も考慮し、今後検討。
問 嘉手納町で、定住促進の補助を令和7年度から拡充。本町も、定住促進や子育て支援、地元企業を応援する観点から同様の事業を行えないか
答 家賃高騰と人口流出の課題解決に最も効果的に寄与するよう、調査・検討を進めていく。
問 ニライ消防では、過去5年間で救急出動が約26%増加。観光客(外国人観光客も含む)の救急車の利用件数も他市町村と比較しても多いと思うが実態は
答 ニライ消防管内の救急搬送件数は、令和3年と令和7年の比較で約20%増。当該ニライ消防

一般質問

防災・減災を問う

答 移動学習バスの利用実績は、年間を通じて高い稼働率。これ以上の利用対象の拡大や利用条件の緩和は、運転手の労働環境や安全運行を維持するため、慎重な検討を要する。

家賃高騰、人口流出、子育て支援、定住促進対策は

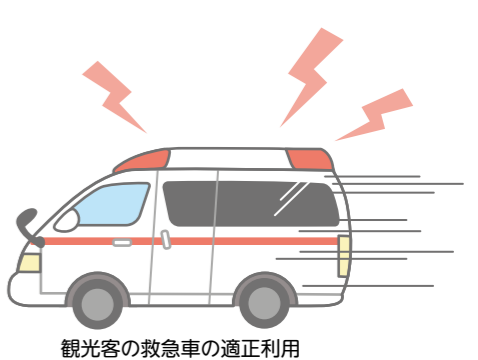
問 観光客の救急・医療体制について

観光客の救急・医療体制について

問 #7119の救急相談サービス利用について町内ではどのようになっているか
答 多言語対応もしておりサービスの周知が必要。
問 医療Maas、ぬちまーす号が恩納村で実証実験を行って事業継続が決定。本町もぬちまーす号と提携できないか
答 情報収集する。

管内における救急搬送のうち、「外国人旅行者」及び「県外居住者」の割合は、過去5年平均で約5%、そのうち本町が約60%を占める。

問 観光客向けの救急・医療体制、救急車の適正利用の周知や医療案内、ホテルとの連携は
答 救急及び医療体制は、地域住民と同様。沖縄県で救急車の適正利用を目的とした相談窓口や外国人観光客向けコールセンターを設置。本町は、町観光公式ホームページにて、急患対応が可能な医療機関を案内。観光協会や主要宿泊施設とも共有し周知を図る。



観光客の救急車の適正利用

●ほかに、次の質問を頂きました。ポールパーク構想について

PFASを問う

問 市民団体が沖縄県公害審査会に公害調停を申請し、令和8年2月に結果が出た。「水質の汚濁の紛争申立てに該当する」が「防衛施設に関する申請で不適法」と却下された。町の見解は
答 日米両政府が主体的に原因究明とその除去を積極的に進める必要があると認識している。

米軍基地問題

問 米軍軍用機について、住宅地上空の飛行が増えたと感じる。夜間や早朝の飛行状況は
答 夜間・早朝の90デシベル以上の騒音発生回数は、平成29年から年間20回程度で推移。一方、日中を含めた全体では、令和4年度以降上昇している。

問 町民からも低空飛行や夜間の飛行について聞く。申入れや抗議する必要があるのでは
答 平成8年の日米合同委員会で、嘉手納飛行場における航空機の騒音規制措置が定められた。人口密集地域の上空を避けること、夜10時から朝6時の飛行は運用上必要な場合に限られるとしている。町として、騒音規制措置を遵守するよう求めている。

問 住宅地上空の飛行が必要かどうか
答 承知していない。



住宅地上空や低空飛行に対し調査や申入れを求める

問 北谷第二小学校に設置しているカメラは飛行の軌跡を地図上で落とし込んでいるのか。公開はしていないのか
答 県が設置をしている。地図上には落とし込んでおらず、確認のみできるが、公開はされていない。
問 普天間基地にて※レゾリュートレスポンス2026が実施された。本町への影響は
答 大きな影響はなかった。

問 玉上地域は普天間基地の騒音の影響を受けると考えるが見解は
答 嘉手納基地か普天間基地なのか、どこの航空機か不明だが、防衛局には常時苦情等の申入れをしている。

問 平時の訓練など、本町ホームページ以外で町民にお知らせする手段は検討しているのか
答 防衛局からの情報が訓練の直前に来ることが多く他の媒体での周知は難しい。
●ほかに、次の質問を頂きました。
●子ども子育て支援金制度について
●子どもたちの保育・教育環境について

レゾリュートレスポンス2026
海兵隊普天間基地で行われた訓練で、米軍の緊急時の対応を強化し、基地の警備の強化も目的とされた訓練。



たまなは ひでこ 玉那覇 淑子 議員

Q 乳児等通園支援事業の保育料は

A 利用料は、国が標準とする額で子ども1人1時間300円を基本とし、町民は無料



詳しくは動画をCheck

一般質問

問 子育て支援において、未実施の補助事業や実施に適さない補助事業はあるのか
答 子育て支援において、未実施の補助事業や実施に適さない補助事業はあるのか

問 医療的ケアを必要とする子どもの支援等は
答 看護師の雇用計画はしていないが、必要な医療的ケアを確認し、保育の対応をしたい。

問 実施施設と申込み方法は
答 令和8年度は、町立謝莉保育所1か所。スマートフォン等からオンライン申請や予約ができる仕組み。認定後、施設への初回面談や利用予約を行う流れ、全国の事業実施施設の利用が可能。

子育て支援について伺う

問 乳児等通園支援事業の利用可能時間と対象となる子どもの条件は
答 利用時間は、子ども1人当たり月10時間が上限。保育所や認定こども園などに継続通園していない生後6か月から満3歳未満の乳幼児と認可外保育所に通所している児童が対象。

問 補助事業が必ず本町の実情に合致するとは限らない。継続する支援事業と、新たな支援策の検討・準備を並行して進めていく

問 介護施設を増やす計画はあるのか、また行方不明者数の把握は
答 介護施設を増やす計画はあるのか、また行方不明者数の把握は

問 認知症が増加しているが現状と支援は
答 65歳以上の要介護認定で、認知症高齢者の基準に該当する方は、815人、76人に1人が認知機能の低下で日常生活に支障がある。認知症の普及啓発や予防の取組は、認知症サポーター養成講座や研修会等を実施。地域包括支援センター内に認知症初期集中支援チームを設置。医療・介護の専門職と認知症専門医が連携し、訪問支援から家族支援を行っている。認知症高齢者等見守りSOSネットワーク事業では、沖縄警察署や関係機関等と連携し行方不明の認知症高齢者の早期発見を図っている。

問 認知症が増加しているが現状と支援は
答 65歳以上の要介護認定で、認知症高齢者の基準に該当する方は、815人、76人に1人が認知機能の低下で日常生活に支障がある。認知症の普及啓発や予防の取組は、認知症サポーター養成講座や研修会等を実施。地域包括支援センター内に認知症初期集中支援チームを設置。医療・介護の専門職と認知症専門医が連携し、訪問支援から家族支援を行っている。認知症高齢者等見守りSOSネットワーク事業では、沖縄警察署や関係機関等と連携し行方不明の認知症高齢者の早期発見を図っている。

高齢者福祉

問 新たな介護事業所の参入は厳しい状況。在宅生活を支えるサービスを充実させることに取り組んでいる。毎年1人から2人が、行方不明捜索願が出され、関係機関と連携し無事発見に至っている。

問 伝統芸能及び芸術文化の振興の具体的な取組は
答 「エイサーフェスティバル in 北谷」の開催や伝統芸能の披露

問 伊礼原遺跡公園の取組は
答 令和8年度は堅穴式住居跡の復元整備工事が完了する見込み。ほぼ全ての整備工事が完了予定。伊礼原遺跡でのサガリバナのライトアップイベント「縄文ナイト」を開催予定。

問 伝説芸能及び芸術文化の振興の具体的な取組は
答 「エイサーフェスティバル in 北谷」の開催や伝統芸能の披露

問 伊礼原遺跡公園の取組は
答 令和8年度は堅穴式住居跡の復元整備工事が完了する見込み。ほぼ全ての整備工事が完了予定。伊礼原遺跡でのサガリバナのライトアップイベント「縄文ナイト」を開催予定。

問 広域火葬場整備の進捗状況は
答 令和9年度中の供用開始であったが、都市計画決定や事業認可に時間を要し、用地取得に遅れがある。また昨今の業者の週休二日制導入で事業全体のスケジュールを見直した。令和7年度末から令和8年度に用地取得等を進め敷地造成工事に着手予定。令和9年度から本體工事に着手し、令和10年度中の供用開始を目指している。

問 広域火葬場整備の進捗状況は
答 令和9年度中の供用開始であったが、都市計画決定や事業認可に時間を要し、用地取得に遅れがある。また昨今の業者の週休二日制導入で事業全体のスケジュールを見直した。令和7年度末から令和8年度に用地取得等を進め敷地造成工事に着手予定。令和9年度から本體工事に着手し、令和10年度中の供用開始を目指している。



地元の芸能と観光の連携で更なる観光のPRを！

一般質問

施政方針から問う

問 高齢者福祉の地域包括ケアシステムの充実と強化の具体的な取組は
答 貯筋クラブ・膝痛腰痛予防教室・ストレッチ教室等の一般介護予防事業を通常実施。訪問型・通所型の介護予防・生活支援サービス事業を展開。地域資源の開発や支援が必要な方とのマッチング、地域住民同士の支え合いの気風づくり。認知症早期発見・早期支援に向けかかりつけ医や専門医との連携体制づくり等。

問 特性を活かした観光施策は
答 沖縄リゾートを代表する都市型オーシャンフロント・リゾート地として、令和8年度は、観光統計調査の継続実施、移動利便性向上に向け美浜駐車場の機能拡充検討やスポーツコンベンションやツーリズムの推進、景観整備、多様な来訪者のニーズ対応。

問 東部地域の住環境改善の具体的な取組と、アンケート調査結果の分析内容は
答 令和4年度の基礎調査、令和5年度のアンケート調査、令和6年度から令和7年度にかけて、住民主体のワークショップを7回開催。3月に住民から町長へ「東部地域まちづくり提案書」を提出。提案書を道しるべに、官民協働のまちづくりを実践。結果の分析は、居住者の約8割が地域に愛着を感じ、穏やかな環境を守る意識が高い。一方で「細道・坂道・階段が多い」「通過交通が多い」など生活道路

問 東部地域の住環境改善の具体的な取組と、アンケート調査結果の分析内容は
答 令和4年度の基礎調査、令和5年度のアンケート調査、令和6年度から令和7年度にかけて、住民主体のワークショップを7回開催。3月に住民から町長へ「東部地域まちづくり提案書」を提出。提案書を道しるべに、官民協働のまちづくりを実践。結果の分析は、居住者の約8割が地域に愛着を感じ、穏やかな環境を守る意識が高い。一方で「細道・坂道・階段が多い」「通過交通が多い」など生活道路



認知症高齢者も安心して暮らせるまちへ

キャンプ瑞慶覧平坦地区の土地区画整理事業

問 返還後、調査等は完了しているのか
答 支障除去作業等が、令和7年度の完了予定だったが、文化財調査の輻輳を避けるため1年間延長、令和8年度末の完了予定。

問 土地区画整理事業はどのように行われるのか
答 支障除去作業等が、令和7年度の完了予定だったが、文化財調査の輻輳を避けるため1年間延長、令和8年度末の完了予定。



基地返還後のまちづくり未来につながる活用を!!(北谷町ホームページより)

問 土地区画整理事業はどのように行われるのか
答 支障除去作業等が、令和7年度の完了予定だったが、文化財調査の輻輳を避けるため1年間延長、令和8年度末の完了予定。

問 伊礼原遺跡公園の取組は
答 令和8年度は堅穴式住居跡の復元整備工事が完了する見込み。ほぼ全ての整備工事が完了予定。伊礼原遺跡でのサガリバナのライトアップイベント「縄文ナイト」を開催予定。

問 伝説芸能及び芸術文化の振興の具体的な取組は
答 「エイサーフェスティバル in 北谷」の開催や伝統芸能の披露

問 伊礼原遺跡公園の取組は
答 令和8年度は堅穴式住居跡の復元整備工事が完了する見込み。ほぼ全ての整備工事が完了予定。伊礼原遺跡でのサガリバナのライトアップイベント「縄文ナイト」を開催予定。

問 広域火葬場整備の進捗状況は
答 令和9年度中の供用開始であったが、都市計画決定や事業認可に時間を要し、用地取得に遅れがある。また昨今の業者の週休二日制導入で事業全体のスケジュールを見直した。令和7年度末から令和8年度に用地取得等を進め敷地造成工事に着手予定。令和9年度から本體工事に着手し、令和10年度中の供用開始を目指している。

問 広域火葬場整備の進捗状況は
答 令和9年度中の供用開始であったが、都市計画決定や事業認可に時間を要し、用地取得に遅れがある。また昨今の業者の週休二日制導入で事業全体のスケジュールを見直した。令和7年度末から令和8年度に用地取得等を進め敷地造成工事に着手予定。令和9年度から本體工事に着手し、令和10年度中の供用開始を目指している。



伝統芸能継承に向け、披露の場を増やすよう求める

ほかに、次の質問をしました。
● 定住促進について
● 公共施設の更新費用の将来負担と平準化計画について



津嘉山 えり子 議員

詳しくは動画をCheck

Q 大規模震災が起こった場合、小中学校の体育館が避難所になる。学校に備蓄品の常備ができないか

A 保管スペースの確保等厳しい課題があり、本格的な備蓄には至っていない。

問 学校と各自治会で連携協定を結べないか
答 各自治会の自主防災組織と協力が図られるよう取り組み。
問 中学校における総合的な学習を活用して、自治会と一緒に防災訓練が行えないか

問 近隣市町村の備蓄状況を調査すべきでは
答 那覇市を調査した。那覇市では各小中学校に物置や倉庫を設置し備蓄品が分散配置されている。本町もスペースの確認をしながら、備蓄の拡充に努める。
問 災害が起こった場合、道路が渋滞し、備蓄品を学校まで運ぶのは困難。浦添市では学校や児童センターに、アルファ米、飲料水、ミルク、毛布等を備蓄している。学校に備蓄品を常備できないか
答 学校を含む公共施設の備蓄拡充は課題と認識している。関係部署と連携して国や県の補助金を活用し、拡充に努める。

学校施設と防災を問う

問 学校では避難訓練を計画的に実施しているが、自治会との連携も今後調査研究する。
答 学校では避難訓練を計画的に実施しているが、自治会との連携も今後調査研究する。

問 自主防災組織を結成していない自治会の理由は把握しているのか
答 成り手不足や役員の確保が難しい等挙げられている。防災訓練を通じて共通認識が取れている

北谷の特産品



避難所運営訓練で防災・減災を

問 活用出来る土地が少なく一次産業が望めない本町で特産品を開発するには、人の育成が大切だと考える。人材発掘や人材育成ができないか

● 本町の空き家対策について
● インクルーシブ公園について

問 本町キャラクターのちーたんを商品化して売り出すことは検討しているか
答 ちーたんの商品化について、担当課や商工会に提案は来ていない。

問 茨城県境町では、特産品の生産を高齢者が担っており収入源になっていないほか、特産品を活かしたふるさと納税の収入を子どもへの教育に充てており、高齢者福祉や子どもへの学びに繋がっていない。人材の発掘や育成について再度答弁を求める
答 町内事業者が頑張っている商品が売れている状況もあるので、引き続き支援を続けながら人材等の発掘も行っていく。

問 新たな特産品の開発について、町商工会への特産品開発等支援補助金を通して施策を展開している。特産品に係る事業には、それを担う人材や事業者を育てていく事が重要だと認識。商工会と連携しながら取り組みを進める。
問 美浜駐車場の積層化に向けた取組は
答 令和8年度に美浜地区の駐車場需要調査を実施。基本構想を策定し今後の方向性や事業化に向け検討。積層化という方向で考えている。



特産品をさとふるに活用し、教育や福祉の更なる充実を(北谷町ホームページより)



ともり つとむ 議員

詳しくは動画をCheck

Q 物価高騰対策の「ちーたん商品券」の内容は

A 1人8千円で全店共通券500円が8枚 地元企業応援券500円が8枚

問 故障しているスピードガンの補修は
答 野球場及びサブグラウンドの改修内容は
答 防球ネットの追加及び延伸、グラウンドの芝生及び排水設備の更新を実施。メインスタンド座席を現状の長尺ベンチ約4千120席から個別シートへ変更。変更後の座席数は約3千880席と試算。

問 商工会経営相談員の臨時的支援拡充とは
答 窓口や電話対応時の相談事業者へのヒアリング、経営に関する相談内容の整理、専門家への誘導等へ人員を配置予定。

問 物価高騰対策の「ちーたん商品券」の内容は
答 ゆうパックを活用して5月中旬頃から6月にかけ郵送予定。1人8千円で、全店共通券500円が8枚。スーパー・チェーン店等を除く店舗で利用可能な地元企業応援券500円が8枚。

施政方針から問う

一般質問

問 部品等がなく補修が行えない。新たに設置は可能。メーカーからは位置等を考え精度が高い画像解析装置による提案を受けている。
問 内野スタンドの屋根設置の検討は
答 構造的な課題がクリアできないため再設置は見送っている。



「スピードガン」を設置し試合観戦のワクワク感をUP!

働き方改革

問 直近2年間における町職員と小中学校教員の時間外労働の月間最長時間数と対応は
答 町職員は129時間。小学校は98時間。中学校は104時間。毎月時間外勤務の要因の分析や体調面の把握を行い、職員の負担軽減に向けて改善に取り組んでいきたい。

問 中学校の部活動担当者を決める希望調査の中で「希望しない」という項目がないようだが強制的になっていないか
答 全員部活顧問制を導入。教職員間で連携し全員で支援に当たるとして視点から項目がない。強制的に必ずやりなさいということではない。
問 観光2次交通結節点機能強化事業(北谷ゲートウェイ)の実証期間終了後の展開は
答 令和8年度以降も結節点機能を継続。外部有識者を含めた県と町で合同の検討委員会を設置し基本構想の策定等に取り組む。

美浜駐車場の機能拡充・利便性向上



1日も早い駐車場の積層化を



みやざと つとむ 宮里 勉 議員



詳しくは動画をCheck

Q 公民館やニライセンターの駐車場を一部開放してスケートボード場として利用できないか

A 施設の設置目的との整合性や安全管理上の観点、舗装面の損傷リスクや利用者との接触事故の危険性があり現時点では困難



東部地域の子どもたちが気軽にスケートボードができる環境を求める！

問 謝刈公民館の駐車場に、休日限定で管理者をつけ、スケートボード場を設置できないか

答 利用者の利便に供することを目的として駐車場を設置。スケートボード場の設置は想定していないが、謝刈公民館など敷地が広い公民館は指定管理者が安全管理上責任を持てる範囲で、空いているスペースを利用することは問題ない。

問 指定管理者の区長の負担が大きさい。教育委員会で専門家を配置できないか

答 駐車場は舗装面の損傷のリスク、利用者との接触事故等の危険がある。現時点で教育委員会での設置は困難。

東部地域の子どもの居場所づくり

問 希望する公民館や児童館にモルックなどのスポーツ用具を設置できないか

答 各施設の要望に応じたスポーツ用品を貸出している。それらを活用してほしい。

問 毎回のレンタルは大変。希望する公民館に購入できないか

答 1万円前後で購入できる。自治会運営補助金の中にスポーツ振興費等もある。各自治会の判断で設置してほしい。

問 北谷公園の海岸線沿いの園路に街灯を増やせないか

答 令和8年度当初予算でテニスコート裏の園路拡幅設計を予定。公園利用者の安全性確保のため、公園照明灯の適正な配置を計画。

問 プール側からテニスコート裏の治道は日が落ちると暗い。仮設の街灯を設置できないか

答 ESCO事業を活用し灯具をLED化しているが北谷公園は

スポーツ設備・スポーツ関連事業を問う

まだ作業していない。ESCOでLED化し、サンセットビューライン事業の中で適正な配置で照明等を計画。仮設の街灯は検討



足元が見えづらいままのジョギングやウォーキングは危険。早期の街頭設置を

教育行政

問 北玉幼稚園で園児と保護者に思春期保健相談士の性教育認定講師が講話。和田なほ先生の講話を聞いたことはあるか

答 拝聴したことはない

問 従来の性教育とは違い人間関係や人権、多様性などより広い視点で性を学ぶ。学校現場に取り入れることはできないのか

答 学習指導要領を基にした体育科の授業や特別授業等で様々な観点から子どもたちに指導。この取組を継続。

問 ニライセンター地下1階の学習室に個別スペースを確保できないか

答 仕切り等により利用スペースが減り、これまでの座席数が確保できない懸念がある。また災害時の避難経路の確保、設備の安全性等を十分に検討する必要がある。

問 一部でもできないか

答 今後、利用者の意見も聞きながら調査研究する。



なか えま みこ 仲栄 真 恵美子 議員



詳しくは動画をCheck

Q 高齢者のアンケート調査に聴力を加えられないか

A 令和5年度のアンケートで聞こえに関する調査項目がある

問 アンケート調査に聴力を加えられないか

答 令和5年度に第8次北谷町高齢者保健福祉計画（中間評価）に実施したアンケートで65歳以上の高齢者のうち約30%が聞こえにくさを感じていることが分かっている。

問 予算審議で新規事業として令和8年度加齢性難聴者補聴器購入費補助金100万円がある。詳細は

答 住民税非課税世帯は上限が5万円。課税世帯は上限が3万円。最大20人に助成予定。

問 アンケート調査でコミュニティバス活用について要望を募ることはできないか

答 企画財政課でアンケート調査を実施。福祉課で重複する内容の調査を行う予定はない。

問 各施設や公民館等で行われる貯筋クラブや高齢者福祉の事業に通うためコミュニティバスと連携し定期コースを設けることはできないか

高齢者福祉

一般質問

問 介護予防日常生活圏域ニーズ調査でも移動に着目した設問項目がある。アンケートの分析も行いながら企画財政課と連携して移動の問題に取り組む。

自治会加入について問う

問 条例を制定し自治会加入を義務づけることはできないか

答 条例による加入の義務づけは、住民の自由意思を制約するおそれもあり義務化することとは困難。

自治会加入率アップを望む！

問 町内でのPFOS汚染の調査活動はないか

答 令和4年度より水道水に含まれる有機フッ素化合物について町独自の水質検査を実施。国に対し「沖縄県による基地内立入調査への協力や米軍が実施した調査結果の公表」について三連協及び軍転協と連携し引き続き要請する。

問 町内の井戸を町独自で検査できないか

答 県で調査は行っている。トクガーやウーチヌカー等は、これまでも調査がされている。既存の調査結果等も踏まえながら、独自の調査について検討していきたい。

問 転入者へ自治会活動の紹介など声かけができないか

答 住民課でパンフレットを配付。住民が自治会と交流することで加入促進が推進される。自治会活動を推進するための補助金等を交付し支援を図りたい。

施政方針から伺う

問 町でできるPFOS汚染の調査活動はないか

答 令和4年度より水道水に含まれる有機フッ素化合物について町独自の水質検査を実施。国に対し「沖縄県による基地内立入調査への協力や米軍が実施した調査結果の公表」について三連協及び軍転協と連携し引き続き要請する。

北谷の特産品開発は

問 老人福祉センターの横に設置のプレハブで味噌づくりや食生活研究会が行っていた活動は途絶えているが、その後どのようなか。また、施設があることで同好者が集まり、特産品の開発などの活動も再開されるのではないか

答 会員の減少と高齢化、加工所の老朽化という課題から平成27年に解散。その後の活動は把握していない。上勢頭地域に建設予定の複合施設に特産品開発をサポートする施設の追加は検討していない。



自治会加入率アップを望む！



町独自で井戸や湧水のPFAS調査をできないか（北谷町ホームページより）



Q 北谷町ピースメッセンジャー認定人数は

A 令和7年度は中学生6人、高校生3人、戦争体験証言者1人。現在58人を認定



詳しくは動画をCheck



命の尊さを未来へ 平和を学び伝えるピースメッセンジャー

問 砂辺馬場公園内にある沖縄戦米軍上陸モニユメント等周辺の地盤等に経年劣化が生じている。改修計画はあるか
答 モニユメント正面の地盤の悪い部分は、なだらかになるよう整地済み。

問 砂辺郷友会が管理するクマヤীগマ入口の侵入防護フェンスやガマ内部の照明等に経年劣化が生じている。修繕及び管理費の財政的支援ができないか
答 戦跡と遺跡の両面を持ち合わせているクマヤীগマだが、これまで修繕等に係る財政的支援は行われていない。他市町村の取り組み等も参考に調査研究する。

平和行政

問 米軍上陸モニユメント周辺の草木の定期的な伐採を要望するが見解は
答 指定管理者が作業員を常駐させ、日常的な清掃及び植栽管理に努めている。指定管理者による植栽管理によって眺望の確保に努め、砂辺の浜は、管理者である沖縄県中部土木事務所へ剪定・伐採の要望を伝える。

問 米軍上陸モニユメントに隣接する男子トイレだが内部が外から見える状態。目隠し（仕切り）を設けられないか
答 速やかに設置等を検討する。

ボールパーク構想の内容及びスポーツ施設の整備は

問 ボールパーク構想の具体的な構想の内容と時期は
答 町民や関係団体の意見を集約しながら検討を進めていきたい。現段階では具体的な規模等は未定。



アメリカンビレッジ入口に看板の設置を望む

観光振興等を問う

問 アメリカンビレッジの入口となる看板を新たに設置できないか
答 観光関連団体等と意見交換を実施しながら検討する。

問 北谷公園全体の再整備計画を見据えながら検討する。

問 北谷公園ソフトボール場の改修予定は

問 野球場及びサブグラウンドの改修を推進することだが内容は
答 野球場の防球ネットの追加及び延伸、メインスタンド座席の個別化、グラウンドの芝生及び排水設備の更新を実施。

問 北谷公園野球場入口から美浜交差点（イオン北谷店）側やメイクマン周辺の歩道は日没になると暗い。防犯面や安全面で防犯灯・街灯を増設できないか
答 現地の明るさの状況や通行状況等を確認し、地域の自治会の意見を聴取しながら防犯上の観点を踏まえ、必要な対応を検討する。

Q 宿泊税の用途について障がい者への配慮は

A 心のバリアフリー認証制度を取得し、情報収集と発信を行う



詳しくは動画をCheck



誰もが安心して訪れることができる 配慮ある観光地へ

問 段階解消や多目的トイレの確保や案内表示の改善など、アクセシビリティの向上を位置づける必要はないか
答 公共施設はバリアフリー法や、県の福祉まちづくり条例で、一定の基準が示されている。観光振興計画にもユニバーサルツーリズムを、重要な視点と位置づけている。
問 現状の課題の有無に対し現地調査を行う考えは
答 具体的に進んでいない。沖縄県のバリアフリーネットワーク等で意見交換をしている。観光地の発展のため事業者へも情報提供を行う。

宿泊税用途とエリアマネジメントにおける障がい者への配慮を問う

障がい者支援と支援事業所の課題について

問 障がい者福祉について、前年度と今年度の住民相談の件数と内容は
答 令和6年度4612件、令和7年度2月28日時点2612件。主な相談内容は福祉サービスの利用等に関する事、障がいや症状の理解に関する事。

問 福祉サービス利用の相談は、就労、生活など分類ごとに分けられているのか
答 課題ごとに整理をしている。



安心して暮らし続けるため 福祉を支える現場の課題改善へ

問 相談後のアフターまで把握しているのか
答 分野別に自立支援協議会で部会ワーキングチームを行っている。

問 令和8年度の障がい者福祉制度改正は、加算の取得において事業者の格差が懸念される。町内事業所の現状の把握は
答 沖縄県等と連携して町内事業所の加算取得見込みの把握に努める。
問 重度障がい者の受け入れ体制の現状把握と今後の人材確保は
答 深刻な人材不足等を背景に、重度障がい者の受け皿確保が難しくなっている。処遇改善加算等を最大限活用し、経営安定と人材定着を図れるよう、関係機関と連携し制度の周知や手続きの伴走支援に努める。

問 医療的ケアが必要な方、強度行動障がいのある方、重度重複障がいのある方など、受け入れ可能な事業所の把握は
答 医療的ケアが必要な方を受け入れることが出来る事業所は現在ないが、近いうちに1カ所が開所予定。強度行動障がいのある方を受け入れている事業所は2カ所。

ほかに、次の質問をしました。
● 道路行政について
※アクセシビリティ
障がいや年齢、利用環境に関係なく、すべての人が情報やサービスを平等に利用できる状態やその工夫



たかやす かつなり
高安 克成 議員

Q 「ボールパーク構想」について、決定や方針化している事項は

A 現段階では具体的な規模等は未定



詳しくは動画をCheck

学校給食センターの現状と給食の質を問う

問 令和8年4月から、県と国が分担して、公立小学校の給食費児童1人当たり月額5千200円まで支援する制度が実施される。制度実施後の変動前と変動後の金額。上限を超えたとき保護者負担は

答 先進的な取組事例を直接視察することも検討。

問 広島のマツダスタジアム建設、沖縄アリーナ建設に関わった方々と意見交換をできないか

答 今後の構想や計画の策定段階で、精査していく。令和8年4月1日付人事にて、総務部に参事を配置。総務部と建設経済部の総合調整ポストとして位置づける。

ボールパーク構想とアーバンスポーツ施設の設置

問 県内でも、アスファルトを盛り上げる形のハンパが実際に設置されている。本町でも設置を検討できないか

答 ハンパ設置は、振動や騒音による近隣住民の生活環境へ

刑法犯や交通安全の実態と防犯対策について



物価高でも給食費の保護者負担は求めない

問 小学校は、月額4千500円から5千200円に改定。保護者の負担は求めない。

答 窃盗犯が多く約45%を占め、万引き、自転車盗、オートバイ盗、車上狙い等が多い。主に西海岸で無施錠の場合の被害。

馬場公園における戦闘機レプリカの一時設置を問う



学校周辺でハンパ設置を！

問 撮影のため戦闘機のレプリカが一時的に設置され、その周囲で子どもたちが遊ぶ写真がSNSに投稿された。手続

答 令和8年度、浜川小学校付近に着脱可能なハンパの設置を検討。

問 学校周辺で速度抑制にハンパ設置を改めて検討することはできないのか

答 本町の歴史的な背景や地域感情を考慮すると、住民の皆様に対する配慮が至らなかった。今後は、申請書と企画書を指定管理者に提出、その際に企画内容を十分に確認して、許可するよう指導する。



ひらた じゅんいちろう
平田 潤一郎 議員

Q 観光地化と米軍人向け賃貸住宅の増により家賃が高騰住宅の供給不足の見解は

A 若年層や子育て世帯が適正な家賃で必要な広さの住宅を確保しづらい状況



詳しくは動画をCheck

家賃高騰について

問 米国から家賃等の補助について防衛局の回答が得られなかったようだが他の調査は

答 民間のデータで再度答弁を。家賃に充てられる米国からの補助金の海外居住手当の金額は分からない。

問 2等軍曹級で約21万円、1等軍曹級で約23万円、光熱費と維持費等で約七、八万円支給。米軍の居住手当は地域の経済水準を無視する強力な公的資金で健全な市場競争ではないのでは

答 本町の家賃相場は県でも高い数値。米軍人・軍属用の賃貸住宅が家賃相場を上昇させていると推測。

問 基地外に居住している米軍人・軍属の数、住民票と納税は



地元の人が住めなくなるのではないかと強く懸念する。方向転換も視野に検討を

答 沖縄県の基地対策課の平成23年3月末時点の調査で約4千人が本町の基地外に在住。米軍人等は、日米地位協定構成員。住民票はなく納税もない。個人の

問 居住実態が分からない中で使用する水道や道路等のインフラ整備、公園等の維持管理も町民の税金か。ごみ収集もあるのでは

答 基地内居住は原則事業系のごみとして排出するよう指導。社会インフラ、公園、道路、上下水道等への収収はないが、基地交付金が2種類。地方交付税でも基地への傾斜配分があるため全て町税とは言えない。

小学校のグラウンド



子どもたちが安全安心に使用できるグラウンドの環境整備を！

問 北谷小学校グラウンドの修繕は専門事業者と協議中。令和8年度に試験的な施工を実施。有効性確認後、硬化対策を進めたい。

問 特に苔は雨などで少し濡れるだけで滑りやすく、けがの要因。コーナー周りだけが除去された理由は

答 地域と地元業者の方の協力で、運動会で影響が出る箇所を施工。

問 転出者アンケート調査の項目に「家賃が高い」がないが見直しは。米軍人向け賃貸住宅と観光化による家賃高騰の町民への影響調査は

ほかに、次の質問をしました。
● 基金の運用について
● Agree スタジアム北谷について。
● ニライ消防跡地利用について
● 保育について



大浜 yasuko 議員

Q 令和8年度の主な新規事業について

A 教育環境を整える事を目的とした「GIGAスクール第2期学習用端末等の調達業務」
高齢者に対し「加齢性難聴者補聴器購入費助成事業」



詳しくは動画をCheck

Q キャンプ・レスターの給水要請について どのような情報収集や検討を行ってきたのか

A 米軍がホームページで公表したPFASの検出結果を確認、給水増量で町への影響や配水池の計画を勘案し、給水増量の検討を行い、新聞報道は確認しているが、情報収集や検討は行っていない



詳しくは動画をCheck



なかそね ともみ 議員

一般質問

PFASについて問う

問 影響が考えられる河川や湧き水の調査を町が行う見解は
答 環境実態調査は、沖縄県と連携し、町内の実態の把握に努め、町独自の環境調査の実施は、既存の調査結果も注視し、必要性について検討する。

問 主体的に調査を行う判断は、行政の責任と考えるが、町独自の調査を行う考えは
答 生活水の安全性は、町として責任があり、調査を町独自で行っている。町として立入調査等、国に対し、中部市町村会や軍転協を通して要請。県が主導的に解決に向け、北谷浄水場に関わる全県的な課題というものを引き続き要請している。



水質検査は住民の安全確保と信頼への取組

地域医療について問う

問 地域医療閉院の事前説明や相談があったか
答 医療機関側から町への説明等は無い。町民の健康を保持するために重要で、閉院は町としても残念。今後は、医師会や近隣市町村の医療機関と連携し、周辺地域の医療提供体制の状況把握に努めていく。

問 新たな医療機関の誘致が可能なのか
答 沖縄県の医療計画等に基づき、医療機関の整備を行うもの。必要に応じて検討したい。

北谷公園水泳プールの利用状況と運営を問う

問 利用状況の変化に応じた運用の見直し等、これまでの経緯や現在の利用状況と、今後の運営の方向性は
答 利用者の安全確保等の観点で、土日祝日は、各回の入場制限を設けている。町内利用者の割合は2割未満。町民が利用しやすい施設となるよう



多くの町民が利用しやすい運営を(北谷町ホームページ)

米軍機騒音に関する住民からの情報収集と対応

問 町民からの情報提供の仕組みと運用状況は。動画添付が可能
答 航空機騒音等苦情フリーダイヤルを設置し留守番電話を含め24時間365日受付できる体制。令和7年8月から、ホームページや公式LINEでアクセスできるデジタルフォーム基地被害110番を開設しスマートフォン等から状況を投稿できる仕組みを導入。動画の情報提供は、令和8年3月から添付可能な機能改善を行った。苦情は内容を整理し、沖縄防衛局を通じて米軍側へ騒音の改善を求めている。

ほかに、次の質問をしました。
● キャンプ瑞慶覧インスタトリアル・コリドー地区の返還と跡地利用について

町政を問う

問 職員体制及び令和8年度の新規採用予定数は
答 職員体制は正職員が245名、令和8年度の新規採用予定数は8名。

問 令和7年度、早期退職者が3名いる。職員への負担が懸念されるが、大丈夫か伺う
答 一般事務職は採用候補者から穴埋め、専門職は所管課と相談し早期に穴埋めができるよう体制を検討していく。

教育行政

問 職員の時間外労働の現状と対策は
答 小学校で平均30時間、中学校で平均34時間。業務内容の見直しやICT環境の整備、支援員等の人的配置を計画的に実施し、教職員の負担軽減に努める。

問 子ども達から給食が美味しくないという声と保護者からおいしい給食を提供してほしいとの

要望がある。給食センターはどう考えているか
答 食育の中で給食を食べて、栄養を取ってもらうことに重きを置きアンケートを実施し、それを反映させて食育指導で素材の味を美味しく感じることを重点的にやっていきたい。

問 学校給食の質についての問合せがないか
答 ない。アレルギーを持つている子どもの保護者から、成分についての問合せが定期的にある。



美味しい給食で身体も心も元気いっぱい

高齢者福祉

問 高齢者が住み慣れた家を手放す現状がある。宮城地域は、築40年以上の家が多く、老朽化が

進み売却後、民泊へと変わりつつある現状をどのように捉えるか
答 地域包括ケアシステムの原点に基づき、高齢者が安心して暮らし続けられる環境づくりに向けて、住宅施策と福祉施策の連携を強化していく。民泊等の増加による影響は地域住民の平穏な生活が守られるよう関係機関と情報共有を図りながら必要な対策に努めていく。

問 高齢者福祉、生活困窮者等のため、民生委員・児童委員の役割は大きいですが、確保が厳しい状況にあるようだが各行政区の現状は
答 定数を満たしている行政区が、上勢区、桃原区、栄口区、桑江区、北玉区の5行政区。残り1名から2名不足。

問 高齢者認知症は
答 認知機能に何らかの問題のある方は815名、7.6人に1人が日常生活に課題があると考えられる。



高齢者がいつまでも元気で暮らせる町づくりを

ほかに、次の質問をしました。
● 医療保険制度及び健康づくりについて



みやざきひろし 議員

Q 上勢区の麦飯石前交差点の横断歩道の白線が消えかけている、整備の進捗状況は

A 令和8年3月31日までに工事完了予定



詳しくは動画をCheck

Q 4月には18階建てのホテルがオープンし、車の増加が懸念される。もう一度沖縄警察署と協議できないか

答 美浜スクランブル交差点の右折矢印付き信号機が設置に至っていない。公安委員会、沖縄警察署への要望について進捗状況は令和7年7月11日に沖縄県警察本部による信号機のサイクル調整を実施。車両の直進や右折が円滑に行えるよう青信号時間を延長した。調整後は以前より交通状況が良くなったと評価を頂いた。右折信号機の設置は必ずしも交通渋滞の解消にはつながらなかつた事例があり、慎重に検討する必要があると伺っている。

信号機設置

Q 夜間の桑江SS給油所前横断歩道の視環境を確保するため、LED照明道路灯設置の要望がある。設置できないか
答 桑江区自治会の意見も伺い検討していく。

道路行政を問う

Q 沖縄県企業局は安全安心な水道水を北谷町に安定的に供給しているか

A 北谷浄水場では、定期的にPFOS及びPFOA等の水質検査を実施、国の暫定目標値を下回る濃度となっており、安全安心な水道水を供給



詳しくは動画をCheck

またよしともかず 議員

キャンブ・レスターへの給水増量について問う

Q 米軍はキャンブ・レスター浄水場への給水増量をなぜ要望したか、その内容は
答 キャンブ・レスターへの給水増量は、令和6年6月21日に沖縄防衛局を通じ、米軍の浄水施設がPFASの米国基準を満たさないため、本町に給水を切り替えたいとの要望。

風評被害を問う

Q 本町の水道水はPFOSに
答 西海岸地域及び桑江伊平土地区画整理事業地内におけるホテルや大型マンション等の建設、さらに将来的なキャンブ桑江南側地区返還後の水需要増加に対応するため。

Q 第8次拡張計画で選定したキャンブ桑江内既存米軍配水池付近を建設予定地とし、新設送水管布設検討業務を今年度既に発注したと確認。新たに米軍に給水するための新設配水池事業か
答 西海岸地域及び桑江伊平土地区画整理事業地内におけるホテルや大型マンション等の建設、さらに将来的なキャンブ桑江南側地区返還後の水需要増加に対応するため。

一般質問

よって汚染されていないかと、SNSやネットを通じて風評被害が広まり、経済的・社会的な損害を受けないか、風評被害への対策は
答 令和4年度から年2回、PFOS及びPFOA、PFHxSの水質検査を独自で行い、水質検査結果を町ホームページで公表し、風評被害の防止及び水道水への信頼確保に努めている。



北谷町立博物館

Q 町立博物館普及啓発事業及び調査研究事業の内容は
答 普及啓発事業として、常設展示室のメインテーマ縄文の交流を体現する、企画展や交流会等を行う縄文発信プロジェクトとして確立するため観光・修学旅行等に関連する事業者



町民にも観光客にも安全な街づくりを

Q 現在、一定程度の改善が見られ、今後、交通量に変化があれば沖縄警察署と協議を行い安全確保に努めていく。

教育行政について問う

Q 北谷第二小学校の水泳授業の委託料と実施回数、導入後の効果は
答 委託料は1,002万9,990円。授業は1回につき2時間、5回10時間で全く泳げない児童が減ったなど泳力の向上が図られた。

Q 町内、残り3小学校も民間委託を考えているのか
答 北谷小学校は令和7年度実証事業を実施し、令和8年度

との連携に取り組み、調査研究事業では、里海プロジェクト事業で、海の環境保全利用調査、本町の河川や陸域等の環境調査を実施。

Q 新年度事業活動計画・展示計画は
答 これまでの各事業を継続し、新たな展示として令和7年度に引き続き常設展示室のメインテーマ縄文の交流に焦点を当て、縄文時代後期を中心とした特別展や海の写真展等を開催予定。



地域の歴史や文化を次世代へつなごう (北谷町ホームページより)

Q 今後の管理運営計画は直営もしくは直営プラス指定管理か
答 管理運営体制には、各種講座の参加者数や来館者数の推移を継続的に精査し、指定管理者制度等の導入も含め、慎重に検討。

近年の選挙の投票率

Q 選挙の投票率の低下について原因をどのように捉えているか
答 投票率低下の理由として、政治的無関心、候補者の政策や争点の明確化不足、仕事や学業等の多忙化、棄権に対する社会的な抵抗感の薄れ等様々な要因が考えられる。投票率向上の取り組みとして町内小中高校で生徒会選挙等に、選挙備品の貸出し、町長選、町議会議員選挙では北谷高校3年生を対象に選挙公報を配布。町ホームページ、防災行政無線、SNS等を活用した情報発信を通じ政治参加できる環境づくりに努めていく。



町民みんなで投票率の向上を

●ほかに、次の質問をしました
美浜アメリカンビレッジ通への電子看板設置の取り組みについて

ネット中継で北谷町の

「今」がわかる！



北前区在住
すえよし ただす
末吉 糾さん
(会社員)

「誰がやっても同じだし」と政治にまったく無関心だった56歳の私が、特別養子縁組により、ひとり娘を迎えたことをきっかけに子育てや子どもの生活環境に深く興味を持つようになりま

地問題・家賃高騰・保育士不足・高齢者福祉からポールパーク構想にいたるまで、様々な議論がなされています。

それまでは、街角の選挙演説などは素通りで気にも留めなかったのですが、今では「子育て」という言葉が聞こえると、立ち止まって候補者のお話に耳を傾けるようになったのです。

私たちが選んだ議員さんたちが、一生懸命町民のために「一般質問」を通して議会で質問している姿を目の当たりにすることができるとは、町役場はこのインターネット中継の存在をもっと町民にアピールすべきだと思つています。

その後、町議会に傍聴できなくとも、ネットでライブ中継や録画中継を視聴することができ

みなさん、「北谷町議会インターネット中継」と検索してみてください。北谷町の「今」がわかりますよ！

議会では、P.F.A.S・米軍基



令和8年6月定例会に傍聴に行こう！

令和8年6月9日(火)から開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳及び補聴装置を御利用になれます。

- 手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へお申し込みください。
- 補聴装置は、傍聴受付の際にお申し出ください。議場は役場の4階です！

インターネットで町議会を知ろう！

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

北谷町議会

検索



あなたも町議会を傍聴してみませんか？

編集後記

私たち第12代議会広報調査特別委員会の委員による議会だよりの発行も、次号が最後です。

これまで、議会だよりをより良くするための視察や研修会等を通して、他市町村の議会だよりと比べては一言一憂することもありましたが、ふと私生活では子どもたちに「他の子とはなく、前の自分と比べるんだよ」と話している自分に気がつきました。

そこで、私たち第12代の委員が最初に編集した議会だよりに目を通してみました。すると、「今ならもっとうまく編集できると」という気持ちと同時に、あの時みんなが精一杯に向き合っていた記憶も蘇ってきました。

私たち第12代の委員が編集してきた議会だよりの評価は、町民の皆さまお一人おひとりの中にあるものだと思いますが、ぜひ、その変化の過程にも目を向けていただけますと幸いです。

次号まで、町民の皆さまに良い変化を感じていただけるよう、心を込めて編集作業に取り組んでまいります。

議会広報調査特別委員会
委員 仲宗根由美

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ

北谷町議会事務局 ☎(098)936-3382 FAX(098)936-9712